

**【研究課題名】 当院 ICU における自宅退院と関連している動作評価・ADL 評価の関係性の検討  
～ICU 患者と自宅退院患者の関係性～**

このたび当院では、入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まない患者さんは、その旨を『6. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

**1. 研究の対象となる方**

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に当院集中治療室で早期リハビリテーションを受けた方

**2. 研究目的・方法**

近年、急性期からのリハビリテーションが重要視されており、より早い治療介入・離床が進められている。そのため、集中治療室でも早期離床・早期のリハビリテーションが積極的に行われるようになってきている。また、先行研究では早期離床を行うことでせん妄の改善・入院期間短縮・在室日数短縮が報告されている。そこで、当院の集中治療室における早期リハビリテーションの実態・効果・動向・転帰先等を検証・評価し、その因子から今後の治療や予後予測に生かしていくためにこの研究を行います。

研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日まで

情報の利用を開始する予定日：公開から 7 日後

**3. 研究に用いる情報の種類等**

年齢、性別、疾患名、術式、転帰先、在室日数、人工呼吸器装着期間、意識レベル、プロトコルレベル、FSS-ICU、MRC、IMS、FIM、鎮静、せん妄有無、診療科等

本研究に用いる情報は診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究責任者が個人情報情報を厳重に保護し、当院のみで使用し他の研究機関への提供はしません。また、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**4. 情報を利用する者の範囲**

収集した情報は当院リハビリテーション科でのみ利用し、情報については個人情報情報が特定されないように情報管理責任者（研究責任者）が厳重に保管します。

**5. 情報の管理責任者**

山梨県立中央病院 リハビリテーション科 山内健太

## 6. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 リハビリテーション科 山内健太  
〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号  
TEL：055-253-7111（代表）